

## 第9回 神戸フォーラム(会計学) プログラム

最近のわが国における国際会計研究では、ヨーロッパの国際会計基準、アメリカのFASB会計基準そして日本がこだわる旧来の会計基準に注目が集まっております。他方、国際会計実務の世界では、日本の基準は世界的には注目されないままです。しかしその意味を再度問い直して、世界に発信したいと考えます。その一環として、前アメリカ会計学会会長のシャム・サンダー イェール大学教授をお招きしてフォーラムを開催し、多様な会計基準に関して議論を交わしたいと思います。皆様、ふるってご参加ください。

組織委員 山地秀俊  
後藤雅敏  
徳賀芳弘  
松本敏史

---

**2008年1月26日(土)** 第9回神戸フォーラム(会計学) 司会 村宮克彦 (神戸大学講師)  
於：神戸商工会議所(ポートアイランド) (使用言語日本語)  
通訳 原陽一 (立命館大学教授)

テーマ：「日本のもの造り組織指向の会計と国際会計」

- 10時-10時10分 挨拶 中野常男 神戸大学副学長(理事)  
10時10分-11時10分 松本敏史 同志社大学教授  
「企業の生産性と社会的価値の測定モデル」  
11時10分-12時10分 與三野禎倫 神戸大学准教授  
「会計基準のコンバージェンスと日本のM&A市場」  
12時10分-13時 昼食  
13時-14時 延岡健太郎 神戸大学教授  
「日本企業のものづくりにおける価値創造の課題」  
14時-15時 山地秀俊 神戸大学教授  
「擦り合わせのもの造り、談合そして利害調整型会計」  
15時-15時20分 コーヒーブレイク  
15時20分-16時20分 中野 勲 神戸学院大学教授  
「会社合併会計の一問題」  
16時20分-17時20分 徳賀芳弘 京都大学教授  
「公正価値会計がもたらす企業経営・マクロ経済への影響」  
17時20分-18時30分 Shyam Sunder イェール大学教授  
"Consequences of Using Single or Multiple (Competing) Financial Reporting Regimes in Developed Economies".  
18時40分-20時30分 懇親会 (司会：村宮克彦 神戸大学講師)

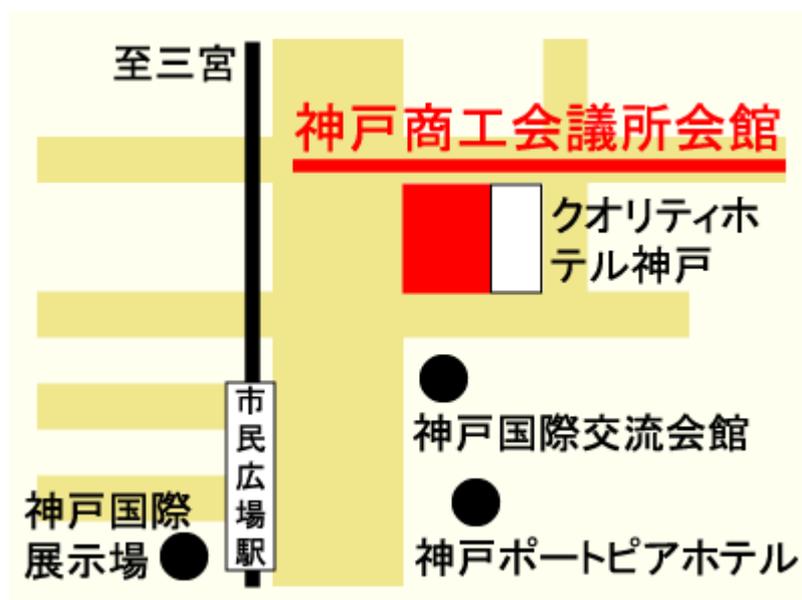
前回(第8回)までの神戸フォーラムの内容は、以下のHPをご参照ください。  
<http://www.rieb.kobe-u.ac.jp/~yamaji/forum.html>

---

なおフォーラムは、「文部科学省・科学研究費補助金特定領域研究(組織構造の分析と設計)」の資金によって運営されております。

今回の第9回神戸フォーラム(会計学)は、神戸大学キャンパスではなく、**ポートアイランドにある神戸商工会議所**で開催いたします。お弁当は出入りの業者、懇親会も隣接するホテル(クオリティホテル)での開催になりますので、これまでの神戸フォーラムのときよりも、ご負担していただく金額が高くなっております。お詫びするとともに、ご理解のほどよろしく願いいたします。同封いたしました振込用紙の必要な箇所に▽印を付けてお振込みいただきますようお願いいたします。1枚の振込用紙で、複数の方が申し込んでいただいても結構です。お振込みは**2008年1月7日**までをお願いいたします。

会場へのアクセスは以下のとおりです。神戸商工会議所は、JR、阪急、阪神の各三宮駅より、JR三宮駅2階のモノレール(ポータルライナー)三ノ宮駅から、市民広場駅までご乗車いただき、下車徒歩5分のところにあります。所要時間は約40分です。



\* ご参加くださいます方は、お手数ですが、山地 ([yamaji@rieb.kobe-u.ac.jp](mailto:yamaji@rieb.kobe-u.ac.jp)) までご所属とお名前を記したメールをお送りくだされば、以後のご連絡等に活用させていただきます。

\* なお、ホテル等は、申し訳ございませんが、各自、ご予約いただければと存じます。